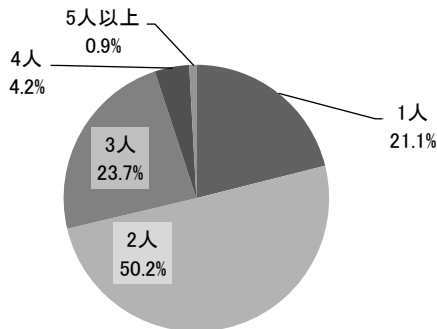


## 子育て支援意向アンケート《結果概要》

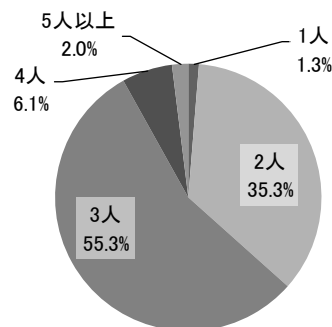
長野県県民文化部次世代サポート課

- (1) 調査対象：現在、子育て中である世帯。  
 (2) 調査方法：  
 子育て支援検討ワーキンググループを構成する県内 13 市町村の保育園  
 において、保育世帯に配布。  
 (3) 調査期間：平成 26 年 8 月  
 (4) 調査数：配布数：2,980 回収数：2,213 回収率：74.3%

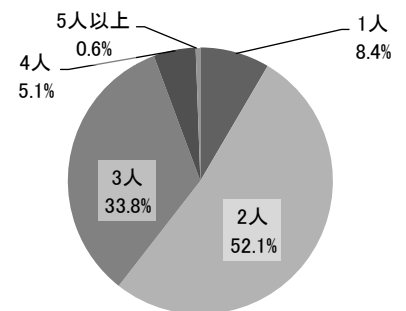
## 1 回答世帯の子どもの数



## 2 理想的な子どもの数

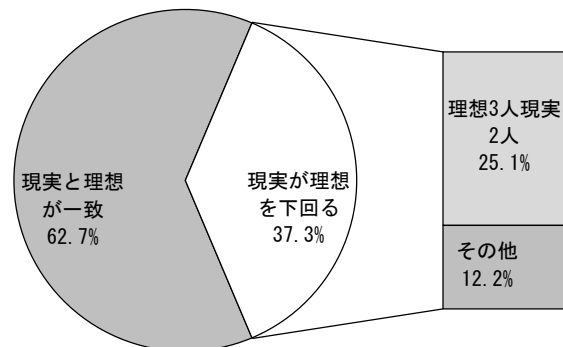


## 3 持つ予定の子どもの数

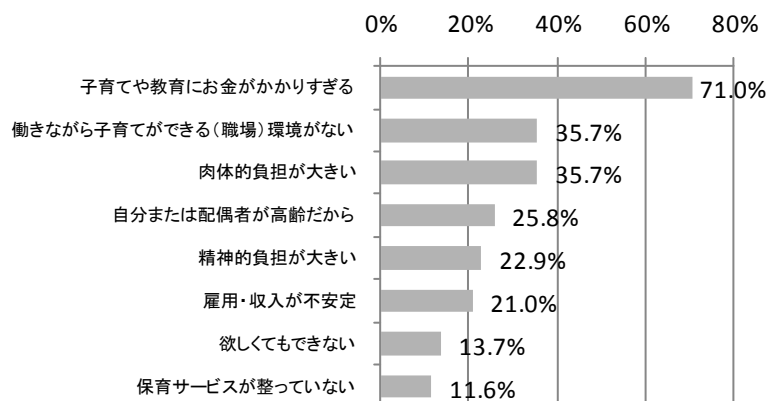


理想的な子どもの数は3人が最も多いが、実際に持つ予定の子どもの数は2人、に止まる。

## (参考) 子どもの数 (理想と現実) の関係

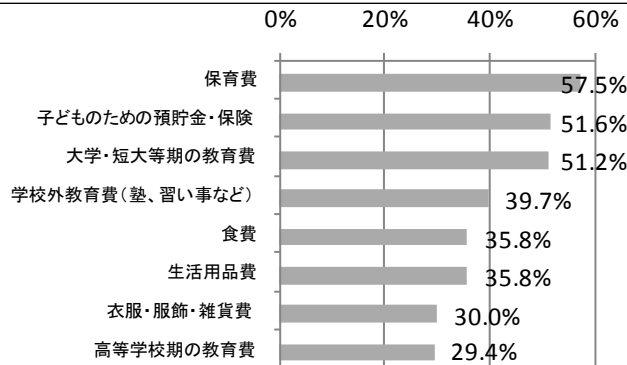


## 4 「持つ予定の子どもの数」が、「理想的な子どもの数」より少ない理由



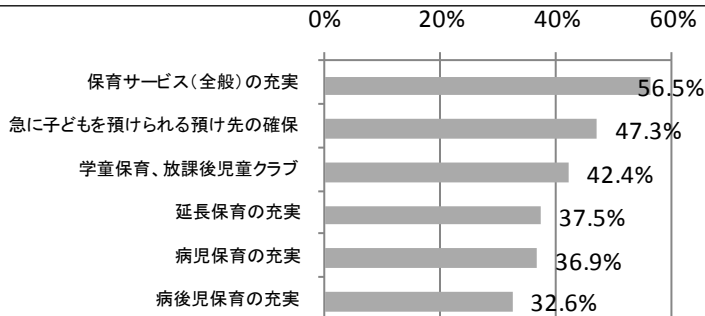
理想的な子どもの数が実現できない要因は、経済的な負担が最も大きい。

## 5 経済的な負担の要因



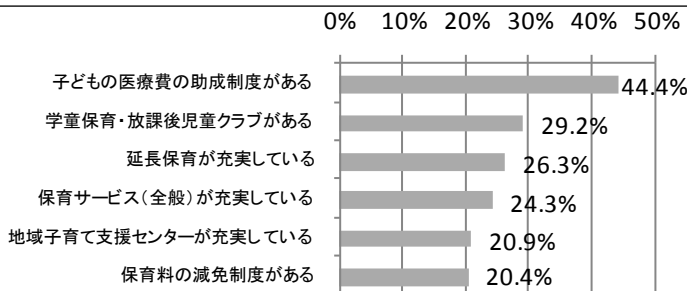
経済的な負担の要因では、保育費、大学等の教育費、が大きい。

## 6 仕事と子育ての両立について行政に期待すること



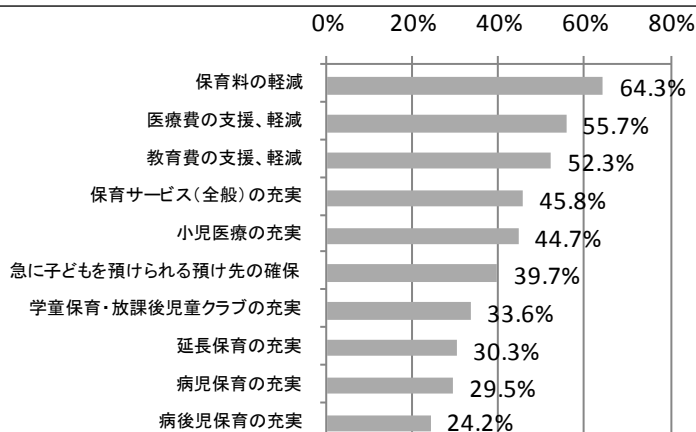
仕事と子育ての両立のため、保育サービス充実、多様なサービスの確保が期待されている。

## 7 満足している行政の子育て支援サービスについて



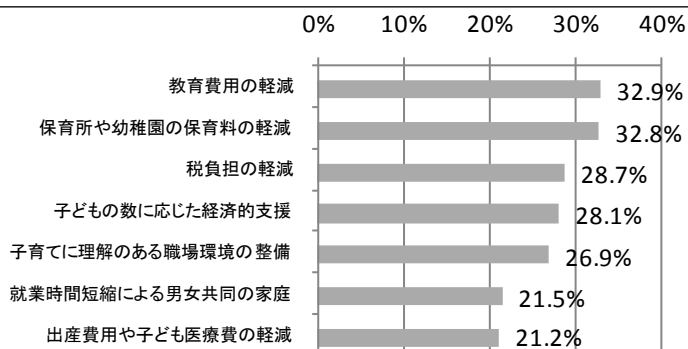
医療費助成に対する満足感が高い。

## 8 今後充実を期待される子育て支援サービス



今後の支援サービスでは、経済的な支援に対する期待が高い。

## 9 最も重要だとお考えの支援サービス [3つ選択]



重要だと考える支援サービスでは、教育費用、保育料の軽減が大きい。